

たかねざわ 社協だより

2024
6月号
Vol.22

アイ
つながる
たかねざわ



緑のバンダナで「見守り合い」→詳細は5ページ

わたしも安心 あなたも安心 「見守り合い」

CONTENTS

- みまもるアイ（エコフェスタ）
- 令和6年度事業計画・一般会計当初予算
- 令和5年度赤い羽根共同募金のご報告
- まるっと（阿久津・北高協議体）
- 災ボラ／夏ボラ／フードバンク
- 中郷サロン／地域助成事業／能登半島義援金
- 会費・募金の協力をお願い／SNSリンク



社協だよりは赤い羽根共同募金配分金により発行しています

令和
6年度

社会福祉法人高根沢町社会福祉

令和6年度事業計画並びに当初予算が3月の理事会と評議員会において承認されました。

事業計画

地域福祉事業

身近な地域で支えあう地域住民の地域福祉活動を支援します。

New ●地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の検証と次期計画の策定

●赤い羽根共同募金地域助成事業♠

重点 ●生活支援体制整備事業

生活支援事業

日常生活に不安のある人や、困難な状況にある人をサポートし自立への支援をします。

●日常生活自立(あすてらす)支援事業

●県生活福祉資金貸付事業(県社協事業窓口)

●町福祉金庫の運営

重点 ●フードバンクたかねざわの運営★

●車いす貸与事業

●心配ごと相談所の開設♠

●法律相談事業

ボランティア、住民活動の育成・強化活動

ボランティア活動、住民活動を活発にするための環境を整備し、各種講座を実施します。

●ボランティアセンターの運営

重点 ●夏休み学生ボランティア活動体験(夏ボラ2024)事業

●ボランティア保険助成事業

●傾聴ボランティア講座

New ●ボランティアCafé(誰もが活躍できる講座)の開催

●志民活動センター事業

●元気シニア応援窓口の設置

高齢者福祉対策事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、介護予防の充実等に努めます。

●ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への訪問と生活支援

●一般高齢者介護予防事業「元気はつらつ運動教室」の開催

●地域の居場所(ふれあいいきいきサロン)設置★

●元気あつぷポイント事業

●住民主体による生活支援サービス団体へのサポート

●地域の居場所(ふれあいいきいきサロン)間交流事業
《北高くらし支え合い協議体活動》

●みまもるアイたかねざわ事業

《つながる絆あくつ協議体活動》

●高齢者見守り配食サービス

★…愛の基金事業 ♠…共同募金配分事業

障がい者福祉対策事業

障がい児者の生活を支援し、地域に対して理解の促進を図ります。

●朗読ボランティアと連携した広報朗読テープ配布事業♠

●手話講習会(初めて講習、ステップアップ講習)の開催♠

●障がい児と支援ボランティアとの交流事業♠

福祉教育・子育て支援事業

児童福祉の推進のため、子育て環境の改善や学校と連携した福祉教育の推進を図ります。

●子どもと高齢者の交流事業♠

New ●リユース学生服支援事業

●児童生徒等に対する福祉体験講師派遣

災害時対策事業

災害を見据えた連携を図り、避難行動要支援者支援体制の強化を図ります。

●避難行動要支援者台帳の作成及び管理

●災害ボランティア養成講座の開催

●災害対応訓練への参画

福祉センターの指定管理運営

施設の設置目的に沿った運営をし、適切な管理を行います。

●福祉センター総合相談窓口事業

●各種団体への会議室等貸出

●福祉避難所拠点運用事業

●リモート会議専用スペースの整備

●高齢者の福祉センターを利用したサークル活動の促進

情報発信

社協だよりやホームページを活用し、社会福祉協議会に関する情報の充実を図ります。

●広報誌「社協だより」の発行♠

●生活支援体制整備事業情報誌「ミルシル」の発行

●町内各種イベントでの啓発

重点 ●ホームページ、SNS、LINEでの啓発(常設)★

日本赤十字社事業

日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区として、災害事業やボランティア支援を行います。

●火災救援物資の交付

●赤十字奉仕団ボランティア活動の支援

●赤十字救急法等講習会の開催

協議会事業計画・一般会計当初予算

募金活動

活動の財源確保として各種募金の推進を図ります。

- 赤い羽根共同募金の推進
- 日本赤十字会費納入の推進
- 町愛の基金造成の推進
- 社会福祉協議会費の納入推進
- 各種義援金、救済金の募集

地域支えあいセンターまるっとの運営

複合的な課題に対して相談を受け止め、地域と専門職が連携して課題解決に取り組みます。

- 生活支援体制整備事業 (再掲：地域福祉事業)
- ボランティアセンターの運営 (再掲：ボランティア・住民活動事業)
- 志民活動センター事業 (再掲：ボランティア・住民活動事業)
- 福祉センター総合相談窓口事業 (再掲：指定管理事業)
- 心配ごと相談所の開設 (再掲：生活支援事業)
- 法律相談事業の実施 (再掲：生活支援事業)
- 志民公開講座の開催
- LINEを活用した相談の実施

その他の活動

- 不要入れ歯リサイクル
- 善意銀行の運営
- ICTを活用した情報ネットワークの強化
- 使用済み切手収集活動
- 各種委員会等への参画

実習生等の受け入れ

関連団体からの実習生、研修生等の受け入れ。

- 中学校マイチャレンジ
- 社会福祉現場実習

担当事務局

関連団体等との連携を図り、必要な支援を行います。

- 日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区
- 日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区赤十字奉仕団
- 高根沢町シニアクラブ (運営支援)
- 高根沢町ひとり親家庭福祉会 (運営支援)
- 高根沢町身体障害者福祉会 (運営支援)

当初予算

令和6年度 一般会計当初予算 概要

1. 予算総額

令和6年度予算総額 **94,300千円**

2. 法人全体における収支

①収入の部

(単位：千円)

科目	令和6年度	令和5年度	増減
会費収入	1,910	1,935	△ 25
寄附金収入	1,250	1,200	50
経常経費補助金収入	25,823	24,919	904
受託金収入	57,546	50,089	7,457
貸付事業収入	150	150	0
事業収入	90	60	30
受取利息配当金収入	852	852	0
その他の収入	33	10	23
積立資産取崩収入	0	3,000	△ 3,000
拠点区分間繰入	300	0	300
サービス区分間繰入	725	3,868	△ 3,143
前期末支払資金残高	5,621	6,275	△ 654
収入合計	94,300	92,358	1,942

②支出の部

(単位：千円)

科目	令和6年度	令和5年度	増減
人件費支出	71,911	63,002	8,909
事業費支出	8,220	11,701	△ 3,481
事務費支出	5,629	3,645	1,984
貸付事業支出	150	150	0
共同募金配分金支出	1,035	1,022	13
助成金支出	510	480	30
負担金支出	139	135	4
積立資産支出	0	3,000	△ 3,000
拠点区分間繰出	300	0	300
サービス区分間繰出	725	3,868	△ 3,143
その他の支出	1,565	1,524	41
予備費	4,116	3,831	285
支出合計	94,300	92,358	1,942

3. 事業別概況

(単位：千円)

事業名	令和6年度	令和5年度	増減
地域福祉事業拠点	43,472	49,509	△ 6,037
1 法人運営	33,833	36,694	△ 2,861
2 高齢者ネットワーク事業	0	3,240	△ 3,240
3 地域の居場所活性化事業	625	558	67
4 生活福祉資金事業	6,495	6,495	0
5 地域福祉活動計画推進事業	0	70	△ 70
6 日常生活自立支援事業	1,384	1,430	△ 46
7 【新】フードバンク事業	100	0	100
共同募金配分事業	1,035	1,022	13
8 地域助成事業	395	200	195
9 情報発信事業	320	80	240
10 心配ごと相談事業	90	300	△ 210
11 広報朗読テープ配布事業	10	50	△ 40
12 障がい児交流事業	50	80	△ 30
13 手話講習会事業	80	10	70
14 高齢者と子どもの交流会事業	90	12	78
15 フードバンク事業	0	90	△ 90
16 約束のハンカチ配布事業	0	200	△ 200
受託事業拠点	50,378	42,699	7,679
17 一般介護予防事業	7,626	7,028	598
18 福祉センター指定管理事業	5,773	5,627	146
19 生活支援体制整備事業	18,399	13,134	5,265
20 法律相談事業	300	300	0
21 配食サービス事業	2,137	1,710	427
22 重層的支援体制整備事業	16,143	14,900	1,243
福祉金庫事業拠点	450	150	300
23 福祉金庫貸付事業	450	150	300
合計	94,300	92,358	1,942

令和5年度赤い羽根共同募金のご報告



令和5年度も町民及び事業所の皆様から多くの寄付が寄せられました。
ご協力ありがとうございました。
皆様の心温まるご協力に対し、心からお礼申し上げます。

令和5年度実績額 2,394,386円 (5,731円減)

令和6年度 配分予定事業

地域の取り組みをはじめ、子どもから高齢者まで幅広い層を対象とした取り組みに募金を活用しています。

- ◆地域助成事業 自治会や育成会、公民館などが行う自主的な地域活動の応援の為の助成金です。1団体、最大5万円まで助成を行っております。
- ◆情報発信事業 年2回、社協だよりを発行しています。
- ◆朗読テープ配布事業 町広報誌や社協だよりを朗読ボランティアに読み上げてもらい、受け取りを希望する高齢者や障がい者宅、町内の施設等へ届けています。
- ◆高齢者と子どもの交流事業 保育園児が地元の高齢者と一緒に交流する取り組みを応援する事業です。
- ◆手話講習会事業 タウンセンターを会場に行っています。初めての方でも楽しみながら手話を身につけられる内容になっています。
- ◆障がい児交流事業 障がいのある子どもたちが地域ボランティアとの交流を通じて、経験の幅を広げることを目的とした支援活動です。
- ◆心配ごと相談事業 民生委員が相談員として様々な相談に応じています。毎月2回図書館中央館で実施しています。

令和5年度の町内の募金・PR協力法人・団体 (敬称略・順不同)

森山産業株式会社宇都宮工場

社会福祉法人恵友会いぶき

社会福祉法人恵友会あさひ

エコ・ハウスたかねざわ

社会福祉法人幸世会

高齢者介護施設宝夢

山崎新聞店

小森整骨院

焼肉Dining景福苑

NPO法人グループたすけあいエプロン

NPO法人次世代たかねざわ

株式会社カンセキ高根沢店

株式会社オータニ

フードオアシスオータニ高根沢店

株式会社たいらや高根沢店

宇都宮ガーデンゴルフクラブ

ミートショップこしみず

駅前理容店

日立Astemo株式会社栃木事業所

社会福祉法人光誠会

フローりんくる

ちよつ蔵情報館

昭和軒

栃木銀行宝積寺支店

高根沢町図書館

高根沢町民生児童委員協議会

高根沢町役場

高根沢町内学校(小中高9校)

高根沢町内自治会

生活支援協議体

誰が何をしているの？

「高齢になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていきたい！」それを叶えるために、自分たちにできることは何かを話し合う住民グループが“生活支援協議体”です。

高根沢町の生活支援協議体は、中学校区ごとに毎月1回ずつ開かれています。地域住民が集まって、昔あった「井戸端会議」のように自由な話し合いをしています。住みよい地域ってどんなものだろう？ 支え合いのある地域になるためには何ができるか？ 自分たちにできることから始めています。

つながる絆あくつ協議体 (阿久津中学校区生活支援協議体)

普段通りの暮らしを送りながら、さりげなく「見守り合い」をする活動を考え、実践しています。「つながるアイたかねざわ」と名付けたこの活動では、ウォーキングや愛犬の散歩をするとき、緑のバンダナを身につけて、歩きながら地域の様子を気かけます。また、自分が元気に歩いている姿を見せることで、「私は元気だよ」のサインにもなります。この活動で目指しているのは、「一方通行の見守り」ではありません。「見守る人」と「見守られる人」を区別するのではなく、**住民がお互いに気かけ合う「見守り合い」を広める**ことが目標です。この緑のバンダナを身につけた人が地域を見守り、また、その姿を見かけた人にも周囲の「見守り」を意識してもらおう。「互いに見守り、見守られる」関係を目指しています。



北高くらし支え合い協議体 (北高根沢中学校区生活支援協議体)

田園風景が広がる北高根沢中学校区は民家が離れていて、ご近所さんと顔を合わせるには家まで訪ねていく必要があります。**自然に見守り合いができる地域になる**ために、何か良い方法はないかな、と考えたところ、地域のふれあい・いきいきサロンに注目が集まりました。ご近所さんたちが**互いに元気な姿を見せ合う事ができる地域のサロンは、見守り合いにぴったり**です。そんなサロンの魅力を高めて集う人を増やし、これからもずっと参加したいと思ってもらえるように、サロン対抗ポッチャ大会や、ものづくり作品展などを企画しています。

一緒に活動する仲間はいつでも募集中

地域支えあいセンターまるっと
☎028-612-3440

募集

災害ボランティア講座 (避難所運営コース)の開催

地域防災や災害ボランティアへの学びを深める場として、経験豊富な講師をお招きして講座を実施します。災害時、地域のなかで私たちに何ができるのか、どのような備えをすればよいか、一緒に考えてみませんか！

- ◆日時 令和6年6月15日(土)
9:00～16:00
- ◆会場 改善センター2F 研修室 (町民広場)
- ◆参加費 無料
- ◆対象者 災害ボランティア・
避難所運営に関心のある方
- ◆定員 20名程度
- ◆申込み 電話申込み
- ◆申込期限 令和6年6月10日(月)
- ◆問合せ先 社会福祉協議会 地域支えあいセンター
(まるっと) ☎612-3440

告知

夏休み学生ボランティア体験の実施 ～ボランティア活動のきっかけに～

町内中学生・高校生を対象とした夏休み学生ボランティア体験(夏ボラ)を実施いたします。募集は7月からとなります。詳細は町広報、公共施設への掲示や各学校へ案内を配布いたします。

- ◆期間 令和6年8月1日(木)～23日(金)
※受入れ先により日程は変わります。
- ◆場所 町内福祉施設、公共施設等
- ◆内容 施設活動やイベントのボランティア
- ◆対象者 町内在住または在学している中高生
- ◆申込み 申込フォーム (WEBのみ)
※募集開始時にアクセスコード記載のリーフレットを配布いたします
- ◆参加条件 事前説明会への参加が必要です。
- ◆申込期限 令和6年7月12日(金)
- ◆問合せ先 社会福祉協議会 地域支えあいセンター
(まるっと) ☎612-3440

みんなおいでよ♪地域の居場所♪

今年度新しい「ふれあいいきいきサロン」が始まりました。

中郷地区のサロンです。屋外でグラウンドゴルフをしたり、公民館を利用し輪投げやポッチャなど屋内でレクリエーションをしたりと、元気に活動しています。是非皆さん、遊びに来てください♪

町内には現在全部で17カ所のサロン活動があります。参加したい！また、新たに立ち上げたい！という方は、社会福祉協議会へご相談ください。



中郷サロン

- ・時間…9:00～11:00
- ・場所…旧東小跡地グラウンド
中郷公民館

各種義援金・救済金を受け付けています

令和6年 能登半島地震災害義援金

日本赤十字社を通じて、被災地の方々の生活を支援する為の義援金を受け付けています。

- ◆募金箱設置
 - 福祉センター 高根沢町大字石末1825
 - 役場総合窓口 高根沢町大字石末2053
- ※受領証の発行：福祉センターのみ対応



(左から) 本会大野会長、セシモニー宝典代表取締役荒井社長

令和6年2月8日に株式会社セシモニー宝典様から「社会貢献応援債(寄贈サービス付私募債)」を活用した20万円の寄附金をいただきました。



赤い羽根共同募金 令和6年度地域助成事業のお知らせ

赤い羽根共同募金会では、高根沢町の地域をより良くする取り組みを応援する助成事業を行っています。

コロナ禍での活動再開や継続に向けた対策などを応援いたします。

- ◆対象団体 自治会や公民館、子ども会育成会などの地域の方により組織された団体
- ◆助成金額 1団体につき1事業（上限50,000円）
- ◆助成金総額 395,000円 ※予算の範囲内で助成を行いますので、助成交付決定額が当該年度の予算に達し次第終了となります。
- ◆申込期間 令和6年5月1日(水)～令和6年12月20日(金)
- ◆申込方法 所定の申請書及び必要書類（団体会則や通帳写し）を本会までご提出またはご郵送ください。
※様式はホームページでダウンロード可

高根沢町の地域をより良くする取り組みを応援します！
～地域で集めた募金が地域を良くする活動へ～



「もったいない」からできること

～フードバンクたかねざわの
取り組みについてご紹介します～

★フードバンクとは？

フードバンクとは家庭や会社などで余ってしまった食品の寄付を受け付け、食べ物に困っている方や福祉施設等に無償で提供する活動です。

第31回フードドライブ（保護猫譲渡会）を開催し、食品43.4kgの寄付をいただきました。（令和6年5月5日）



食品ロス全国で年間600万トン。まずはご自宅のパントリーや冷蔵庫の中をチェックしてみましょう！1点からでも構いません。フードポストへお気軽にお持ち寄り下さい！



テイ・エステック株式会社様にてフードドライブを行い、集まった食品86kg、寄付金16,989円の寄付をいただきました。（令和6年2月15日）

<ご寄付いただきたい食品>

- お米（新米または古米）●インスタント・レトルト食品●缶詰・瓶詰●調味料・油●のり、ふりかけ、お茶漬け●乾麺（パスタ、うどん、そば、そうめん等）など
- ※常温保存可能で、賞味・消費期限の表示があり、1か月以上あるもの
- ※未開封のもので、包装や外装、食品に破損がないもの
- ※生鮮食材、冷凍・冷蔵食品、酒類はお預かりできません。

ご家庭で余っている食料品を募集します！

次回フードドライブは下記日程にて開催予定です！

2024年6月12日(水) 10:00～16:00

会場：高根沢町役場前庭駐車場（高根沢町大字石末2053）

当日は栃木県赤十字血液センターによる「献血」を同時開催！皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします

<お問合せ先>

フードバンクたかねざわ（運営：高根沢町社会福祉協議会）

〒329-1225 高根沢町石末1825 福祉センター（町民広場内）

☎ 675-4777

mail:takanezawa@takashakyo.jp

令和6年度各種会費・募金のご協力のお願い

高根沢町の『ふくし』の推進のため、各種会費・募金にご協力をお願いします。



1. 実施期間 令和6年10月1日から令和7年2月7日
2. 戸別募金

(1) 社会福祉協議会会費	1世帯あたり 500円	(2) 日本赤十字社会費	1世帯あたり 500円
(3) 赤い羽根共同募金	1世帯あたり 600円	(4) 高根沢町愛の基金	1世帯あたり 200円

会費・募金の使いみち（令和5年度の活動）



身近な居場所づくりを 応援

身近な仲間づくり・生きがいの場である「ふれあい・いきいきサロン」活動を推進しています。町内17地区のサロンに運営費の一部を助成。



福祉の心を育てる

町内の小学校で福祉体験や当事者との交流を実施しています。

◀小学校での福祉学習

地域活動・ボランティア を応援

地域での取り組みや、活動するボランティア等への助成をしています。

災害ボランティア講座▶



生活困窮者の支援

フードバンクによる食料と相談支援を実施しています。

フードポスト▶



※活動の一部を抜粋して掲載しています。この他にも高根沢町を良くするための活動に活用しています

令和5年度(2023年度)実績額

社会福祉協議会会費	1,905,020円
日本赤十字社会費	1,910,000円
赤い羽根共同募金	2,394,386円
高根沢町愛の基金	1,297,135円

寄附の方法

- 自治会に加入している場合
毎年10月頃に実施の「戸別募金」にてご協力ください。
- 直接寄付される場合
下記連絡先に会費・募金をお持ちください。

●目安額について

自治会を通じた「戸別募金」では地域福祉事業を実施する為に必要な財源として目安額を示しておりますが、任意の金額でのご協力をお願いします。※必ずその額を強制されるものではありません。

●税制上の優遇措置について

いずれの会費・募金も寄附金として「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかが適用されます。※2,000円を超える寄附金が対象。各種会費・募金を合算することもできます。

SNSでは定期的に高根沢町社協の事業や、地域の活動や福祉情報を発信しています。また、LINEでは相談の受付も行っています。



インスタグラム



フェイスブック



ライン

編集
発行

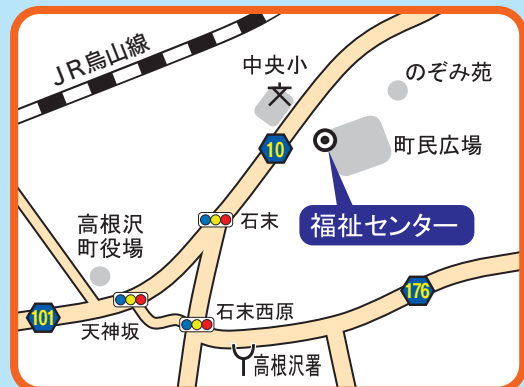
健康で、明るく、安心して暮らす

「ふっつにくらすしあわせ」のまちづくり

社会福祉法人 高根沢町社会福祉協議会

開館：8時30分～17時15分
休館：土日祝祭日・年末年始

〒329-1225 高根沢町石末1825 福祉センター
Mail: takanezawa@takashakyo.jp
TEL: 028-675-4777 FAX: 028-675-6953
URL: <http://www.takashakyo.jp>



たかねざわ社協

検索

